令和元（２０１９）年度　国分寺中学校　学校だより　　第９号

いしずえ

学校教育目標
・意欲をもち　自主的に学習する生徒
・人と郷土を愛し　進んで奉仕する生徒
・健康で　はつらつとした生徒

＜県春季水泳大会＞

≪「働く」ことについて考えが深まりました！≫

６月２５日（火）～２７日（木）の３日間、本校２年生は、職場体験学習に臨みました。本校周辺を中心とした、下野市、宇都宮市、壬生町、小山市にある４６の事業所において、ガイダンス（研修）を受けた後、実際の業務を体験し、職場の方やお客さんとのコミュニケーションを図るという内容で実施しました。

そのねらいについては、「①勤労観・職業観の育成、②自己理解の深化、③コミュニケーション能力の向上、④地域との連携、教育資源の有効活用」と設定し、「自らの力で自分の未来を力強く切り拓いていける人間の育成」並びに、「地域とともにある学校づくりの推進」を図ることとしました。

昨年度の１年生時にも、地域の職業人の方から講話をいただいたり、「自己理解」、「職業理解」、「職業と適性」等の進路学習を行ったりしてきました。そして、今年度に入ってからは、各事業所に事前訪問をし顔合わせや打合わせを行ったりするなど、職場体験学習当日に向けて準備を進めてきました。

これまでの校外学習に比べ、「自分達だけで活動するのではなく、世間の人々と関わり合う」、「見学するだけでなく、能動的な活動の場面が多い」といった理由で、当日の生徒達の心情は、正直、期待よりも不安の方が大きかったようです。しかし、当日は、各事業所の皆様の温かく、かつ熱心なご指導等により、生徒達は数多くの成功体験を積み、誰もが笑顔で学校へ戻ってくることができました。

また、生徒達の話からは、学校では味わうことのできないような体験をしたり、これまで学校で身に付けたことを試したりする場面も数多くあったとのことです。生徒スローガン「自発的に社会性を学び　個性を見付け　未来の自分へ　ジャンプアップ!!」並びに、上記のねらいに迫る、貴重な体験学習とすることができたようでした。

各事業所の皆様には、大変お忙しい中お世話になり、誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。学校としても、今回の体験学習の事後指導や秋に実施予定の進路適性検査をはじめ、今後の進路学習を計画的に進め、生徒達の将来の進路選択・決定に確実に資することができるよう、努めていきたいと考えています。

＜道の駅しもつけ＞

＜まほろばの里＞

＜警察犬訓練所＞

≪郷土の名所・旧跡を見て回りました！≫

６月２６日（水）、本校１年生は、日光方面を中心とした校外学習に出掛けました。入学後初めての、学校から遠く離れての校外活動に臨みました。

当日は、クラスごとに借り上げバスに分乗し、まずは、足尾銅山跡に向かいました。到着後は、トロッコ列車に乗車し、約１時間ほどの観光を楽しみました。続いて、日光へと向かい、最初は、華厳の滝を見学しました。

その後昼食の後、今回の校外学習の柱となる「班別活動」に入りました。各クラスとも５～６名１組で班を編制し、日光東照宮周辺の名

＜華厳の滝展望所＞

所・旧跡を見て回りました。生徒達は事前に、総合的な学習の時間等を利用して、名所・旧跡の見所の調べ学習や見学ルートの検討を行ってきました。当日、現地で実物を観て、調べてきた内容と照らし合わせることで満足感を覚えたり、また、協力して班別活動に取り組むことで充実感を味わったりすることができました。

今回の校外学習は、「学びあい、助けあい、郷土の文化や歴史を学ぼう」という生徒スローガンの下、「①郷土の文化や自然環境を愛護する心、自然への畏敬の念を育成する、②集団の一員としての自覚、健康や安全、集団生活の決まり、公衆道徳、協調性などを身に付けさせる、③教師と生徒、生徒相互の心の触れ合いを深め、より良い学級、学年を目指そうとする心情、態度を育てる」という３つのねらいを立てましたが、それらが十分に達成できたように思います。

この４月、様々な小学校から入学してきた１年生達。最初は、新たな人間関係を築き、毎日の生活に慣れるのにも戸惑いが隠せませんでした。しかし、最近は、毎日の規則正しい生活や合唱コンクール等の行事への意欲的な取組を通して、学年・学級としての一体感がかなり高まってきたように思います。今回の活動においても、互いを思いやったり、実行委員を中心にリーダーシップを発揮したりする場面が、随所に見られました。

誰もが「班長・副班長・学習・記録・保健」のいずれかの係活動を責任をもって果たし、自信を深めた１年生の今後の活躍が大変楽しみです。

＜班別活動①＞

＜班別活動②＞

≪栃木県中学校春季水泳大会の結果≫

６月２９日（土）・３０日（日）の両日、栃木県立温水プール館（小山市）を会場に、「栃木県中学校春季水泳大会」が開かれました。水泳は競技の性質上、大会の開催時期等が、他の競技種目とは異なることが多くなります。本校水泳部選手達の結果は、下記のとおりです。

３年女子１００m平泳ぎ **第３位** ・２００m平泳ぎ **第４位**	関口波瑠
２年男子１００mバタフライ **第２位** ・同２００mバタフライ **第２位**	瀧澤悠太
〃　５０m自由形 ・〃１００m自由形 出場	若林春陽
２年女子５０m自由形 **第３位** ・同１００m自由形 **第３位**	奈良田実亜

≪「おはようございます！」「行ってらっしゃい！」≫

７月２日（火）、本校３年生の生徒会役員並びに中央委員１３名は、ＪＲ小金井駅前で行われた「社会を明るくする運動・街頭啓発」活動に参加しました。この運動は、法務省などが提唱し、「犯罪や非行の防止と犯した人達の更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする」全国的な運動であり、今年度で６９回目を迎えました。本校は、「下野保護司会下野分区」の皆様の仲立ちにより、今年度より活動に参加する運びとなりました。

＜おはようございます！＞

当日は、学校に集合した後、徒歩で駅へと向かいました。到着後は、保護司や市役所関係職員の方々と合流し、広瀬市長さんなどからあいさつをいただいた後、駅の東口と西口とに分かれて活動が始まりました。駅に来られた通勤・通学客に、「運動」の標語等が印字されたティッシュ・ペーパーの袋などを手渡し、「おはようございます。社会を明るくする運動です。行ってらっしゃい。」と呼び掛けました、最初は、恥ずかしさからか戸惑いがちに取り組んでいた本校生徒達でしたが、直ぐに慣れると、大変意欲的に活動を行っていました。

＜お疲れ様でした！＞

「子供の力は、やはり偉大だな。」と感じたのは、私たちなどよりも生徒達が呼び掛けた時の方が返事もしっかり返してもらえ、ティッシュ・ペーパーもすんなり受け取ってもらえるのを見た時です。また、市長さんや保護者の皆様も、「若い人がこれだけ参加してくれると大変助かるし、私達の大きな励みにもなるよ。」と繰り返し話されていました。

６時４０分から約４０分間の活動を終えた後、参加者全員が集まった席で、校長からあいさつをする機会を与えていただきましたが、「生徒達こそ大変勉強をさせていただきました。このような機会を設けていただき、誠にありがとうございました。」と、感謝の意を伝えさせていただきました。